

土木学会

鋼構造委員会 主催

共催 (社) 日本橋梁建設協会

『安全で経済的な施工計画を行うための講習会』

鋼構造物の架設計画と施工に関する講習会
(その2)

平成18年1月

土木学会 鋼構造委員会

鋼構造継続教育推進小委員会

まえがき

近年、土木学会内では土木技術者の生涯学習の必要性が強く叫ばれ、具体的な生涯教育プログラムが策定、実行され成果をあげつつあります。最新・最先端技術に関しては鋼構造委員会の小委員会で調査研究が行われ、委員会活動中の中間報告あるいは終了後の活動報告としてシンポジウム等で紹介、報告されCPDポイントとして生涯教育に活かされております。しかし、これらの小委員会活動は比較的専門性が高く、シンポジウムの内容も開発研究的な要素が多いことから中級、上級技術者を対象とした継続教育プログラムとも位置付けられます。一方、初級、中級技術者や上級技術者でも専門分野外の基礎技術の習得を目的とした講習会は残念ながら意外に少ないのが現状でした。

このような背景から、鋼構造委員会では鋼構造継続教育推進小委員会を設置し、若手技術者および、今まで当該のトピックを専門としていない技術者を対象に基礎的な講習会を実施してまいりました。

このような活動の一環として、今回、「安全で経済的な施工計画を行うための講習会—鋼構造物の架設計画と施工に関する講習会(その 2)—」を企画しました。本企画は昨年度行われ好評を博した「鋼構造物の架設計画と施工に関する講習会(その 1)」の内容をさらに深め、計画時の予備調査から構造・実工事に至るまでの範囲についての講習会を企画したものです。講師方々はこの分野の専門家であり十分な経験をお持ちの方々に、講義内容についても、(社)日本橋梁建設協会のご協力をいただき十分に検討したものとなっています。若手技術者の方や、鋼構造物の架設技術をこれから勉強したい方、架設関連の課題をお持ちの方々に本企画が有意義なものとなれば幸いです。

平成18年1月
鋼構造継続教育推進小委員会
委員長 奥井義昭

登録 番号	平成18年3月31日
	第 54720 号
社団法人 土木学会	
附属 土木図書館	

目次

	ページ
講義1： 架設計画の予備調査	
(株)宮地鐵工所 清水 功雄	1
講義2： 架設工法の選定	
川鉄橋梁鉄構(株) 古室 健史	17
講義3： 本体構造物の架設時照査	
JFE工建(株) 深澤 登	53
講義4： 架設用仮設構造物の設計	
(株)横河ブリッジ 古田 富保	75